

## 2017 年度 入学 試験 問題

# 世界史 B

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙には、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入およびマークしてください。解答欄以外への記入およびマークは無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。また、マーク解答用紙を記述解答用紙の下敷きに使用しないでください。
6. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入およびマークしてください。
7. マーク解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。



I 以下の文章を読み、空欄A～Qに最も適切な語句を記述解答用紙に記入し、設問に答えなさい。(50点)

人類が類人猿と区別される特徴として、道具の製作・使用、火の活用、言語の使用、直立二足歩行などが挙げられる。最古の猿人として著名なのが ( A ) である。180 万年前に出現した原人 (ホモ=エレクトゥス) は、周囲の環境から木の実や、イモ類、あるいは、小動物を摂取している ( B ) 民であった。およそ 10 万年前のヨーロッパにおける旧人である ( C ) 人が火を恒常的に使っていたのは確実である。火の使用によって、旧人たちは、上記の原人のおよそ 2.5 倍のエネルギーを消費していた。3 万年ほど前にヨーロッパに出現した新人のクロマニヨン人は、( D ) 洞窟などの遺跡に動物絵画を残した。

今から 1 万年前にメソポタミア周辺の丘陵域である『( E ) 地帯』で農耕が始まり、さらに 1000 年以上のちにヤギなどの野生動物が家畜化されたことによって、ヒトのエネルギー事情が一変した。のちにウシやウマなどの大型動物をエネルギー源として活用できるようになったからである。初期農耕民は、紀元前 5000 年の段階で、旧人たちのこれまたおよそ 2.5 倍のエネルギーを消費していた。やがてメソポタミア地域には、農業生産力の増大を基礎にいくつもの都市国家が誕生した。ハンムラビ法典は、「目には目を、歯には歯を」という、( F ) の原則で有名である。

中世の北西ヨーロッパの農民たちは、西暦 1400 年の時点で、さらにその 2 倍のエネルギーを消費していた。1400 年は、中世温暖期終了直後であり、森林を伐採し、粘土質の土地を耕すための ( G ) 犁など、農機具の開発や三圃制の適用のおかげで、西ヨーロッパ農業は数世紀にわたって盛んに発展していた。農奴は領主から ( H ) を課されて領主直営地で労働する義務があったとはいえ、中世におけるヨーロッパ人の生活水準の向上がうかがえる。

エネルギー消費の歴史における真の分水嶺は、18 世紀末、工業化の開始とともに訪れた。やがて、産業革命と呼ばれる技術革新が起きて、エネルギー消費は一挙に拡大した。<sup>①</sup>

また、フランス革命の混乱と破壊の記憶が残る 1830 年代のヨーロッパで、社会主義思想が形作られたが、初期の社会主義思想は、いかにして労働者の労働・生活環境

を改善するかに主眼が置かれていた。社会主義思想の中で、社会改良を旨とするこれら比較的穏健な<sup>②</sup>初期社会主義者たちに対して、カール・マルクスと（ I ）は、労働者階級が権力を掌握してブルジョワジーによる階級支配を廃止して、プロレタリアートの独裁を打ち立てることで、生産手段の共有化による共産主義社会を実現することを目指した。マルクス主義者たちは、自分たちの思想を歴史の法則にのっとり段階的発展を明らかにした（ J ）社会主義と呼び、上記の人道的な初期社会主義者たちを（ K ）社会主義者と厳しく批判した。

ところで、パレスチナは歴史的にビザンツ帝国、イスラーム教徒などに次々と支配され、ユダヤ人はその間世界各地に分かれて、（ L ）<sup>④</sup>（離散という意味）の境遇にあった。移住先でユダヤ人は土地所有を認められなかったため、職業として金融や商業に従事するものが多かった。フランス革命以後、19世紀のヨーロッパ各国でユダヤ人にも公民権が与えられるようになった。しかし、その一方で、反ユダヤ主義の運動も現れ、ロシアではポグロムと呼ばれる迫害が繰り返された。そこで、ユダヤ人の国家を聖地パレスチナに建設することをめざす（ M ）という思想が生まれ、19世紀には政治運動となった。第一次大戦中から多数のユダヤ人がパレスチナに移住し、第二次大戦後、この地にイスラエル共和国が誕生した。しかし、イスラエル建国後およそ25年が経過した1973年10月に、（ N ）・（ O ）両軍がイスラエルに対して戦端を開いて、（ P ）戦争が勃発した。産油諸国が1968年に結成していた（ Q ）がこの戦争を機に石油戦略を発動すると、原油価格が急騰し、世界経済が深刻な不況に陥った。

問1 下線部①に関連して、「産業革命と呼ばれる技術革新」について、以下の語句をすべて用いて、記述解答用紙に100字以内で説明しなさい。なお、用いた語句に下線を引きなさい。

第一次産業革命      第二次産業革命      軽工業      重化学工業      世界の工場

問2 下線部②に関連して、初期社会主義者ではないものはどれか。最も適切なものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ア. フーリエ
- イ. サン=シモン
- ウ. オーウェン
- エ. ローザ・ルクセンブルク
- オ. プルードン

問3 下線部③に関連して、その思想的源泉の一つとなったヘーゲルが唱えた哲学を何というか。最も適切なものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ア. 唯物論
- イ. 実存主義
- ウ. 実証主義
- エ. 功利主義
- オ. 弁証法

問4 下線部④に関連して、最も適切なものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ア. シーアとは、ムハンマドの言行に従うものという意味である。
- イ. スンナ派では、アリーの子孫こそがムハンマドの後継者であるとされている。
- ウ. スンナ派では、三位一体論が正統的だとされている。
- エ. イスラーム世界では、シーア派が多数派である。
- オ. ビザンツ帝国を滅ぼした後、オスマン帝国はスンナ派を守護する中心的な勢力となった。

II 以下の文章を読み、空欄A～Kに最も適切な語句を記述解答用紙に記入し、設問に答えなさい。(50点)

第二次世界大戦中、ドイツの占領下にあった東欧諸国の多くはソ連によって解放され、戦後、( A ) 民主主義を政治形態とする社会主義圏が成立した。1947年3月、アメリカ合衆国大統領トルーマンは、トルーマン=ドクトリンを発表、6月にはアメリカ合衆国国務長官マーシャルの発表したヨーロッパ経済復興援助計画受け入れをめぐって、ヨーロッパは東西に分裂した。同年9月、ソ連は各国共産党の連絡機関としてコミンフォルムを結成させ、西側との対決姿勢を示した。チェコスロヴァキアで、共産党によるクーデタが起これば、翌年3月には西側最初の軍事同盟である西側同盟が成立し、東西の緊張が一举に高まった。

ドイツでは戦後、米・英・仏・ソ4カ国による分割占領・共同管理が行われ、首都ベルリンも4国地区に分割されたが、1947年12月のベルリン4国外相会談は決裂した。「共同管理」は有名無実化し、1948年6月、米・英・仏3国占領地域での通貨改革の実施に対し、ソ連は西ベルリンの全面封鎖で対抗した。ベルリン封鎖は翌年5月まで続き、西側諸国は( B ) による物資補給を続けた。緊張が続く中、1949年4月には合衆国も加わり12カ国による軍事同盟 NATOが誕生した。この間、東西両独分裂への動きは決定的となり、同年、ボンを暫定首都とするドイツ連邦共和国とドイツ民主共和国が成立した。

東西ヨーロッパの分裂が決定的となり、冷戦の深刻化を背景に、西ドイツの再軍備が日程に上り、フランス・西ドイツ関係の調整が、重要な課題となった。1950年、フランス外相( C ) により、重要資源の共同管理とフランス・西ドイツ重工業の合体という構想が提唱された。1951年のパリ条約を経て、ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体が発足し、ヨーロッパ連合 EU 誕生の出発点となった。同時に、ヨーロッパ防衛共同体構想も検討されたが、フランスの反対で実現せず、西ドイツは NATO という枠組みの中で再軍備を実現した。

1953年にスターリンが死去すると、ソ連共産党第一書記にフルシチョフが就任した。1956年のソ連共産党第20回党大会で、フルシチョフ秘密報告によるスターリン批判が行われ、コミンフォルムは解散され、平和共存政策が打ち出された。スターリ

ン批判は東欧諸国の民主化運動を刺激し、6月ポーランドで反ソ暴動が起こり、10月にはハンガリーの大衆蜂起へと波及した。しかし、後者に成立した新政権が一党独裁廃止や、ワルシャワ条約機構からの脱退を声明すると、軍事介入によってソ連はこれを鎮圧した。1968年にチェコスロヴァキアで（D）第一書記ら改革派が共産党指導部を掌握し、思い切った自由化政策を打ち出すと、これを危険視したソ連は、ワルシャワ条約機構5カ国による軍事介入を強行、チェコスロヴァキアの自由化を押し潰した。

東西冷戦に対し、そのいずれの陣営にも加わらず、積極的中立を守り、第三世界を形作って米ソに圧力をかけ、平和を実現しようという運動は非同盟主義と呼ばれる。インドのネルー首相が1948年に、インドは東西いずれの軍事ブロックにも加わらないという非同盟政策をはじめて提唱した。ネルーは1954年に南アジア諸国に呼びかけて（E）会議を開催、さらに55年のアジア=アフリカ会議（バンドン会議）を成功させた。非同盟主義はさらにユーゴスラヴィアのティト大統領、エジプトのナセル大統領<sup>⑤</sup>などによって推進され、1961年には第1回非同盟諸国首脳会議（ベオグラード）を開催した。

1970年代西ドイツ政権による東方外交の進展などで東西緊張緩和が進んだ。1975年にはNATO加盟国とワルシャワ条約機構加盟国35カ国首脳が一同に会した全欧安保協力会議が開催され、（F）宣言で武力不行使や国境不可侵などとならび、基本的人権の尊重が確認された。この間、社会主義諸国でも知識人を中心とする体制批判が続けられていたが、この宣言以後、チェコスロヴァキアで1977年に誕生した憲章77など、厳しい抑圧体制の中で組織的な運動も見られるようになった。

世界恐慌・第二次世界大戦をブロック経済<sup>⑦</sup>で乗り切ったイギリスは、ヨーロッパの関税同盟参加に踏み切ることができず、1960年に（G）を結成してこれに対抗した。1960年代後半、イギリスもECへの加盟を希望するようになるが、フランスのド=ゴール政権がこれに強く抵抗した。イギリス加盟はド=ゴール退陣後のことで、1973年に拡大ECとして実現した。1979年にはストラスブールに欧州議会が設置され、EC構成国間の為替レート変動を一定幅に収めるヨーロッパ通貨制度（EMS）もスタートした。

1979年、ソ連軍の（H）侵攻で東西関係は一挙に険悪化した。ポーランドで

は、1980年に食肉値上げ反対のストライキが契機となってグダニスクで連帯が結成された。この自主管理労組はやがて政治的要求を掲げ、教会の支援を得て強力な反政府運動に発展した。しかし、危機感を強めたワルシャワ条約機構が軍事介入への動きを見せると、ポーランド軍部は自主規制として戒厳令を敷き、自主管理労組を非合法化し、反政府運動を力で抑えこんだ。

1985年、書記長に就任した（ I ）は、アメリカ合衆国大統領レーガンと首脳会談を行って米ソ関係打開を図り、1986年からはペレストロイカと呼ばれる国内改革に着手した。また、新思考外交を打ち出し、1987年には訪米によって中距離核戦力全廃条約の調印を実現した。ポーランドでは、1989年に自主管理労組が合法化され、6月には部分的自由選挙が実施され、9月、自主管理労組系の知識人マゾヴィエツキが首相に選ばれて東欧社会主義圏初の非共産党勢力主導の政権を誕生させた。ハンガリーでも社会労働党（共産党）内の主導権を改革派が掌握し、隣国オーストリアとの国境自由化に踏み切った。

東ドイツでは最高指導者ホネカーの下でかたくなに改革路線導入を拒んでいたが、ハンガリー・オーストリア経由で西ドイツに出国する人々が激増し、国内でも民主化要求のデモが拡大した。10月にホネカーは退陣に追い込まれ、11月9日にベルリンの壁が開放された。それに続いてチェコスロヴァキアでビロード革命が起こり、各国共産党政権は雪崩をうって崩壊した。1989年12月、ゴルバチョフとアメリカ合衆国大統領ブッシュは（ J ）島で首脳会談を行い、冷戦の終結を宣言するとともに、ソ連は東欧民主化に介入しないことを確認した。

1980年代に入って西欧の統合は一層加速する。1981年にギリシア、1986年にはスペイン・ポルトガルが加盟し、参加国は12カ国に増大した。同年、単一ヨーロッパ議定書が加盟諸国の間で調印され、市場統合の具体化プロセスが始まり、1988年には欧州統合銀行を設立し通貨統合に進む方針が打ち出された。通貨統合に反対したイギリスの（ K ）首相の政権は、閣内不一致から1990年に退陣に追い込まれた。1992年にマーストリヒト条約が調印され、翌年までにヒト・カネ・モノの移動の完全自由化と市場統合の完成、将来における外交・安全保障の共通化による政治統合の方針が明確化され、この条約の批准をもってヨーロッパ共同体はヨーロッパ連合 EU への移行を果たした。その後、1995年にスウェーデン・フィンランドなどが加盟し、



1999年には統一通貨ユーロが導入された。

問1 下線部①に関連して、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

ア. 1946年、当時イギリス首相であったチャーチルは、トルーマン大統領の招きで訪米し、「鉄のカーテン演説」を行った。

イ. この演説で、トルーマン大統領は、共産圏を明確に敵視し、その封じ込めをはかる世界政策をとることを宣言した。

ウ. トルーマン大統領は、ギリシアとトルコへの軍事援助を行った。

エ. フランスやイタリアでも共産党の躍進が見られ、アメリカはソ連への警戒感を強めた。

問2 下線部②に関連して、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

ア. NATOは1950年の国連安全保障理事会の勧告を受けて朝鮮戦争に参加した。

イ. 1949年、ワシントンで北大西洋条約に基づき、12カ国でNATOは発足した。

ウ. 西ドイツのNATO加盟に対抗して、1955年にワルシャワ条約機構が設立された。

エ. ワルシャワ条約機構が解体した後、1991年にNATOは東方拡大を実現した。

問3 下線部③に関連して、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ア. ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体 (ECSC) の当初の加盟国は、フランス・西ドイツ・イタリア・スペイン・ベルギー・オランダである。
- イ. 1958年にはヨーロッパ経済共同体 (EEC) とヨーロッパ原子力共同体 (EURATOM) が設置された。
- ウ. 1967年にはヨーロッパ石炭鉄鋼共同体・ヨーロッパ経済共同体・ヨーロッパ原子力共同体が合併してヨーロッパ共同体 (EC) が結成された。
- エ. 1977年の拡大ECには、イギリスのほかデンマークとアイルランドが加盟した。

問4 下線部④に関連して、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ア. キューバ危機の後、アメリカ合衆国とソ連の間にホットラインが開設された。
- イ. フルシチョフは1959年にはソ連首相として初めて渡米し、ケネディー大統領と会談した。
- ウ. フルシチョフのスターリン批判演説の内容は、アメリカ合衆国によって公表された。
- エ. フルシチョフ時代のソ連は、人工衛星スプートニクの打ち上げに成功し、核開発や宇宙開発でアメリカ合衆国と厳しい競争を繰り広げていた。

問5 下線部⑤に関連して、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ア. ナセルは1952年のエジプト革命に参加した。
- イ. アスワン=ハイダムの建設資金の捻出のためスエズ運河の国有化が宣言された。
- ウ. スエズ運河国有化宣言は第二次中東戦争の原因になった。
- エ. ナセル大統領の非同盟政策をアメリカ合衆国は終始支持した。

問6 下線部⑥に関連して、東方外交を推進した西ドイツの首相とその所属政党の組み合わせとして、正しいものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ア. アデナウアー—社会民主党 (SPD)
- イ. アデナウアー—キリスト教民主同盟 (CDU)
- ウ. ブラント—社会民主党 (SPD)
- エ. ブラント—キリスト教民主同盟 (CDU)

問7 下線部⑦に関連して、以下の文章の空欄に入る語句の組み合わせとして、正しいものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

1926年の( a )で自治領に独立国並みの地位を与えることが確認され、1931年のウェストミンスター憲章で法制化された。自治領には完全な立法権が与えられ、国王への忠誠で結ばれたイギリス連邦が成立した。また1932年の( b )では、スターリング=ブロックが形成された。

- ア. a イギリス議会 b ロンドン会議
- イ. a イギリス議会 b オタワ連邦会議
- ウ. a イギリス帝国会議 b ロンドン会議
- エ. a イギリス帝国会議 b オタワ連邦会議

問8 下線部⑧に関連して、この当時ワルシャワ条約機構に加盟していなかった国を1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

- ア. 東ドイツ
- イ. ハンガリー
- ウ. チェコスロヴァキア
- エ. アルバニア

問9 下線部⑨に関連して、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

ア. 1938年3月、オーストリアはドイツ民族統合を名目に、ナチス=ドイツに併合された。

イ. 第二次世界大戦後、オーストリアはアメリカ合衆国が単独で占領した。

ウ. オーストリアは1995年にEUに加盟した。

エ. 1806年、ウィーンのフランツ2世が神聖ローマ帝国皇帝を退位し、神聖ローマ帝国は名実ともに消滅した。

問10 下線部⑩に関連して、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

ア. 東ドイツでは1950年代にソ連に倣った農業集団化などの改革が実行されると、東ベルリンからの西側への逃亡者が急増した。

イ. ベルリンの壁の建設が始まった当時のアメリカ大統領はケネディーである。

ウ. ベルリン封鎖当時、ベルリンの壁によって、西ベルリンへ通じる陸路は完全に閉鎖された。

エ. 西ベルリンはベルリンの壁建設後も、連合軍管理区域であった。

問11 下線部⑪に関連して、誤っているものを1つ選び、マーク解答用紙にマークしなさい。

ア. 第二次世界大戦後、GATTを中心として工業製品の輸入関税の大幅引き下げが実現し、自由貿易が促進された。

イ. アメリカ合衆国は、1988年にカナダとの間で自由貿易協定を締結し、1994年にはメキシコも加えて、北米自由貿易協定を発足させた。

ウ. 1989年には、オーストラリア・日本・アメリカ・ニュージーランド・韓国・ASEAN6カ国によって、アジア太平洋経済協力会議(APEC)が結成された。

エ. 世界貿易機関は、GATTに代わって設置され、金融・知的所有権・サービス取引面での自由化のための交渉の妥結を目指している。

問12 1948年にコミンフォルムを除名された国を記述解答用紙に記入しなさい。また、この国がソ連に対して自主的な態度をとることができた理由を40字以内で記述解答用紙に述べなさい。





